

平成 26 年度

横浜市 瀬谷スポーツセンター

事業計画書

公益財団法人横浜市体育協会

目 次

1	基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2	運営実施体制・職員配置について・・・・・・・・	5
3	施設の平等・公平な利用の確保について・・・・・・・・	8
4	施設の効用の最大限発揮について・・・・・・・・	9
5	施設管理について・・・・・・・・・・・・	14
6	安全管理について・・・・・・・・・・・・	18
7	地域との協力について・・・・・・・・・・・・	21
8	モニタリング計画について・・・・・・・・・・・・	23
9	管理運営経費について・・・・・・・・・・・・	24

平成 26 年度 横浜市瀬谷スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 基本方針

私たちは、スポーツセンターを利用される方はもちろんのこと、全ての瀬谷区民にとって、運動・スポーツ・健康づくりの拠点となることを目指し、コンセプトである「区民の健康を支え、明るく元気にするスポーツセンター」を具現化するため、**3つの基本姿勢と5つの運営方針**を次のように定めます。

ア 基本姿勢

(7) 区民の健康の維持・増進を推進します

区民を取り巻く健康問題などに貢献すべく、区民の健康維持増進を推進します。

(イ) 共創・協働によって活力ある地域づくりに貢献します

「共創」と「協働」の理念のもと、安全かつ良質な公共サービスを確実、効率的かつ適正に実施し、活力ある地域づくりに貢献していきます。

(ウ) 施設を最大限に活用し価値を高めます

区民の潜在的なニーズを把握し、新しいお客様を獲得するとともに、来館いただいた区民に対しても効用が発揮されるような取り組みを実践し、スポーツセンターの価値を高めます。

イ 運営方針

- ☐ お客様本位の高品位なサービス
- ☐ 地域協働と地域資源の利活用による施設管理
- ☐ 効率的・効果的なマネジメントの推進
- ☐ 安全・安心・快適な施設空間の創出
- ☐ 持続可能な社会の実現に向けた地球にやさしい施設管理

(2) 重点項目

運営方針を踏まえた平成 26 年度における重点項目は、次のとおりとします。

- ☐ 提案事項の 100%達成
- ☐ 高齢者介護支援対策事業の実施
- ☐ 子ども体力向上事業の実施
- ☐ 館内外美化の徹底
- ☐ これまでの運営の自己評価
- ☐ モニタリングの取りまとめと対策立案

(3) 数値目標

□延利用者数	【 2 5 0, 1 0 0 人】
□スポーツ教室延参加者数	【 7 3, 0 0 0 人】
□トレーニング室延利用者数	【 3 8, 0 0 0 人】
□利用料金収入	【 2 3, 1 4 2, 0 0 0 円】
□スポーツ教室参加料収入	【 3 7, 0 3 8, 0 0 0 円】

2 運営実施体制・職員配置について

瀬谷スポーツセンターを区のスポーツの普及・振興の拠点にするため、私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。

(1) 瀬谷スポーツセンターの管理運営体制

ア 所長の配置

最高総括責任者として公共スポーツ施設運営従事 10 年以上の経験者を所長として配置します。

イ 副所長の配置

所長の下に管理運営責任者として副所長を配置します。副所長は所長の補佐役とし、所長不在時には所長代理を務めます。

ウ 管理・運営担当者の配置

主に管理運営事務を担当する管理担当者 1 名、主にトレーニング室の運営・指導やスポーツ教室事業の企画・指導を担当する運営担当者 2 名を配置します。

エ 責任者の配置

所長、副所長、管理担当者、運営担当者(2 名)は、ローテーション勤務とし、開館時間中の責任者として常時 1 名以上配置します。

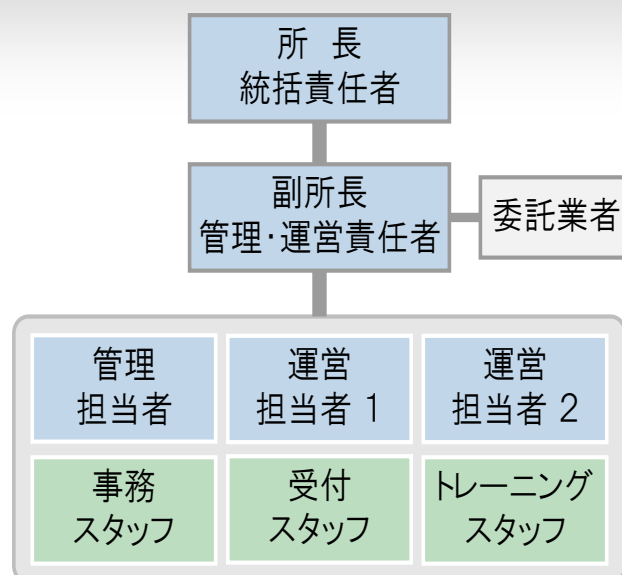
オ 主な取得資格（所長、副所長、管理担当者、運営担当者）

健康運動指導士、サービス介助士 2 級、トレーニング指導士、スポーツプログラマー、応急手当普及員、防火管理者、体育施設管理士

カ 受付・事務・トレーニングスタッフの配置

サポートスタッフ 6 名（常時 2 名）トレーニング室のアシスタントスタッフ 3 名（常時 1 名）配置し、可能な限り瀬谷区周辺在住の方々を採用します。

瀬谷スポーツセンター管理運営体制図



【職員配置計画】

職務	人数	氏名	経歴・有する資格
所長『総括責任者』	1名		
副所長『管理運営責任者』	1名		
管理担当者	1名		
運営管理者	1名		
運営管理者	1名		
事務・受付スタッフ	1日6名		
トレーニングスタッフ	1日3名		

【勤務ローテーション表（例）】

職員体制	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
所長																
副所長																
運営担当者																
管理担当者1																
管理担当者2																
事務スタッフ1																
受付スタッフ1																
事務スタッフ2																
受付スタッフ2																
事務スタッフ3																
受付スタッフ3																
トレーニングスタッフ1																
トレーニングスタッフ2																
トレーニングスタッフ3																

職員体制	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
所長																
副所長																
運営担当者																
管理担当者1																
管理担当者2																
事務スタッフ1																
受付スタッフ1																
事務スタッフ2																
受付スタッフ2																
事務スタッフ3																
受付スタッフ3																
トレーニングスタッフ1																
トレーニングスタッフ2																
トレーニングスタッフ3																

キ 業務委託について

設備巡視や定期清掃など専門性を要する業務については、安全かつ確実にを行うことが大切であることから、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に作業を委託します。

【業務委託予定一覧】

業務内容	平成26年度の委託先
総合管理業務 (設備巡回点検、床清掃、ガラス・鏡清掃、水質検査、換気扇・ガラリ清掃、害虫駆除、シャワー室壁面清掃、フィルター清掃、クーリングタワー清掃、レジオネラ症検査)	
自家用電気工作物(電気設備点検)	
消防設備点検(火災警報機等)	
保安警備業務(機械警備、巡回警備)	
現金集配金業務	
簡易水道検査	
自動ドア保守点検	
温水ヒーター保守	
空調機保守点検	
外構・植栽業務(剪定作業等)	
トレーニング機器保守点検	
バスケットボールゴール機器点検	
ゴミルート回収	

(2) 研修計画

「スタッフは貴重な財産」という基本概念に基づき、多様な方策による職員の人材開発に積極的に取り組めます。

研修計画	回数
マネジメント研修(所長・副所長)	年1回
危機管理・リスクマネジメント研修	年1回
指導員研修	年1回
経理事務研修	年1回
施設管理・設備等技術研修	年1回
ビジネスマナー・接遇研修	年1回
公共サービス従事研修	年1回
個人情報保護研修	年1回
コンプライアンス研修	年1回
人権研修	年1回
法解釈研修(公共サービス基本法・地方自治法研修)	年1回
心肺蘇生法・AED操作研修	年4回

3 施設の平等・公平な利用の確保について

ユニバーサルデザインの7つの原則を踏まえたサービス提供、人権啓発推進者の設置、職員研修や職場内OJTの実施など、組織を挙げて施設利用者の平等性・公平性を確保します。

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた体制

ア 法解釈研修の実施

利用許可や利用制限における平等性を確保するために地方自治法、公共サービス基本法、横浜市スポーツ施設条例等法解釈研修を実施します。

イ 人権研修の実施

人権尊重の風土づくりに向けた豊かな人権感覚を育むため人権研修を実施します。

ウ 条例解釈勉強会の実施

優先利用の根拠となる横浜市市民活動推進条例解釈の勉強会を実施します。

エ 人権啓発推進者の配置

人権啓発推進者を設置し、人権感覚の普及・向上を日々徹底します。

(2) ユニバーサルデザインを踏まえたサービスの提供

□職員による元気でさわやかな挨拶と暖かい笑顔でお客様のお迎えとお見送りをします。

□受付に「コミュニケーションボード」「筆談具」「老眼鏡」を用意します。また、「耳マーク」を掲示します。

□施設のご利用がスムーズに行われるよう、声掛けや必要に応じた案内を実施します。

□施設利用案内やリーフレットに、「英語表記版」を作成し、外国人のお客様へ配布します。

□駐輪場の案内サインをわかりやすく示し、散在する自転車をなくすことで、広々とした、安全・安心な歩行空間を確保します。

□高齢者や子ども、視覚に障がいがある方でも分かりやすいように、外国語・絵文字（ピクトグラム）・ふり仮名を使用した案内サインを掲示します。

□小さな子どもに対応したトイレ便座を設置します。

□館内にお客様向けの案内放送をします。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供するとともに、効果的な広報を行い、施設利用促進を図りながら、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室や事業各々の募集開始時期や進捗状況等を踏まえながら、各種広報媒体を有効活用したタイムリーな情報を発信し、戦略的・計画的な広報活動を展開します。

媒体	名称	時期・回数・枚数
紙媒体	広報よこはま 瀬谷区版	4回／年(教室)・イベント開催月・世帯数
紙媒体	区民生活マップ	1回／年(年間)
紙媒体	区役所窓口封筒	1回／年
紙媒体	施設パンフレット	1回／年 5,000枚
紙媒体	新聞折込	4回／年(教室)・2回／年 (当日)
紙媒体	タウンニュース／リベルタ等	3回／年
紙媒体	ぱど	4回／年
紙媒体	SPORTSよこはま	6回／年
看板	電柱広告	1回／年(年間)
インターネット	ホームページ	随時
インターネット	モバイル	随時
インターネット	イーページ	随時
インターネット	メールマガジン	随時

イ 利用促進策

(ア) 利用機会の拡大

□利用拡大キャンペーンの実施

新規お客様の拡大を図るために、家族や友人などを紹介いただくと、無料利用券や地元企業と提携した協賛物品等を進呈するキャンペーンを実施します

□濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局が行う「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金を300円を100円引きします。

□ロビーの有効活用

ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。

□託児ルーム

ロビーの一角にある託児ルームを継続して教室及び一般開放実施します。スポーツセンターの託児事業以外の時間帯に、一般利用者への開放を行い、子育て世代の交流を促進します。

□託児つき教室の実施

子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、区内の保育ボランティアと連携し託児サー

ビスを実施します。

□年末年始の開館

横浜市スポーツ施設条例上の休館日である 12 月 28 日と 1 月 4 日を開館します。

(イ) 利用促進サービス

□ポイントカードの発行

個人でご利用のお客様に対して、ポイントが溜まると 1 回分のプレミアムをつけたポイントカードを発行します。

□回数券の販売

1 回分のプレミアムをつけたリライト式回数券を引き続き販売します。

□レンタルロッカーの継続

月単位で利用の契約ができるレンタルロッカーを引き続き提供します。

(2) スポーツ教室計画

瀬谷区の高齢者人口は増加傾向にあり、横浜市では子どもの体力低下も危惧されています。

そこで、瀬谷スポーツセンターでは、高齢者と子どもを対象とした体操教室を充実させることを重要課題として積極的に取り組みます。

また、ノーマライゼーションにも配慮した教室事業を展開することで、子どもから高齢者、障がい者などすべての人を対象とした健康体力づくりを行っていきます。

【教室事業一覧(週間スケジュール)】 ※空欄は団体利用

瀬谷		スポーツセンター 平成26年度指定管理 週間スケジュール表																							
		9:00		10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00		16:00		17:00		18:00		19:00		20:00	
曜日		A帯				B帯				C帯				D帯				E帯				F帯			
月	1体a	個人利用				個人利用				個人利用				個人利用				個人利用				個人利用			
	1体b																								
	2体																								
	3体																								
研修室									座ってゆっくり太極拳																
火	1体a	太極拳				火曜はつらつ体操教室								ジュニアスポーツ				ジュニアフットサル							
	1体b																								
2体	個人利用				個人利用				個人利用				個人利用				個人利用								
3体		ヨガ		トータルフィットネス		ウォーキングエアロ																			
研修室	書道																								
水	1体a									個人利用				個人利用				個人利用				個人利用			
	1体b																								
2体		2歳児親子体操		3・4歳児親子体操				親子リトミック		年少中幼児体操		年中長幼児体操①		ジュニアヒップホップ		ジュニアヒップホップ									
3体						社交ダンス		フラダンス①		フラダンス②										ヨーガタイム					
研修室									すこやか体操				骨盤EX①		骨盤EX②										
木	1体a	バドミントン																バレーボールタイム							
	1体b	木曜卓球																							
2体	柔力球太極拳		ボディーシェイプアップ		社交ダンスタイム		個人利用				個人利用				個人利用				個人利用						
3体	木曜エアロビクス		らくらくヨーガ①		らくらくヨーガ②		骨盤EX③		骨盤EX④																
研修室	生活体力づくりタイム				ベビーマッサージ																				
金	1体a	金曜卓球								金曜はつらつ				個人利用				個人利用				フットサルタイム			
	1体b																								
2体	個人利用				個人利用				個人利用				年中長幼児体操②		ジュニアチャレンジ		ジュニアチャレンジ		個人利用						
3体					エアロボクシング		骨盤EX⑤		骨盤EX⑥																
研修室	ピラティス①		ピラティス②										絵手紙												
土	1体a					個人利用				個人利用				個人利用				個人利用				個人利用			
	1体b																								
	2体																								
	3体																								
研修室	2・3歳児親子																								
日	1体a	エアロビクス								ボール&ストレッチ 第4は体力測定															
1体b																									
2体	個人利用				個人利用				個人利用				個人利用				個人利用				個人利用				
3体																									
研修室																									

【教室事業一覧(事前受付教室)】

教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数	参加料
すこやか体操(高齢者健康体操)	事前	65歳以上	なし	4	40	水	C	研修室	15	3,500
座ってゆっくり太極拳(生活リハビリ)	事前	65歳以上	なし	4	24	月	C	研修室	20	1,800
柔力球太極拳教室	事前	66歳以上	なし	4	40	木	A	2体	20	3,000
火曜はつらつ(高齢者健康体操)	事前	60歳以上	なし	4	40	火	C	1体	120	3,500
金曜はつらつ(高齢者健康体操)	事前	60歳以上	なし	4	40	金	C	1体	120	3,500
2歳児親子体操	事前	2歳児と保護者	なし	4	40	水	A	2体	40組	4,500
2・3歳児親子体操	事前	2・3歳児と保護者	なし	4	40	土	A	2体	40組	4,500
3・4歳児親子体操	事前	3・4歳児と保護者	なし	4	40	水	B	2体	40組	4,500
年少中幼児体操	事前	年少中幼児	なし	4	40	水	D	2体	50	3,000
年中長幼児体操①	事前	年中長幼児	なし	4	40	水	D	2体	50	3,000
年中長幼児体操②	事前	年中長幼児	なし	4	40	金	D	2体	50	3,000
ジュニアスポーツ	事前	小学1年～4年生	なし	4	40	火	D	1体	60	3,500
ジュニアチャレンジ①	事前	小学1・2年生	なし	4	40	金	E	2体	15	7,000
ジュニアチャレンジ②	事前	小学3・4年生	なし	4	40	金	E	2体	15	7,000
親子リトミック教室	事前	2・3歳児と保護者	なし	4	40	水	C	2体	25組	4,500
骨盤エクササイズ①	事前	16歳以上	なし	4	40	水	D	研修室	20	5,000
骨盤エクササイズ②	事前	16歳以上	なし	4	40	水	D	研修室	20	5,000
骨盤エクササイズ③	事前	16歳以上	あり	4	40	木	C	3体	30	5,000
骨盤エクササイズ④	事前	16歳以上	あり	4	40	木	C	3体	30	5,000
骨盤エクササイズ⑤	事前	16歳以上	なし	4	40	金	C	3体	30	5,000
骨盤エクササイズ⑥	事前	16歳以上	なし	4	40	金	C	3体	30	5,000
エアロビクス	事前	16歳以上	なし	4	40	土	A	3体	60	4,500
らくらくヨガ①	事前	16歳以上	あり	4	40	木	B	3体	55	5,000
らくらくヨガ②	事前	16歳以上	あり	4	40	木	B	3体	55	5,000
ピラティス①	事前	16歳以上	なし	4	40	金	A	研修室	20	5,000
ピラティス②	事前	16歳以上	なし	4	40	金	A	研修室	20	5,000
エアロビクスボクシング	事前	16歳以上	なし	4	40	金	B	3体	60	5,000
ボディシェイプアップ	事前	16歳以上女性	あり	4	40	木	B	2体	80	4,000
バドミントン	事前	16歳以上	あり	4	40	木	A	1体	33	9,000
木曜卓球	事前	16歳以上	なし	4	40	木	A	1体	42	7,000
金曜卓球	事前	16歳以上	なし	4	40	金	A	1体	84	7,000
ジュニアフットサル①	事前	年中長幼児	なし	4	40	火	E	1体	25	6,000
ジュニアフットサル②	事前	小学1年～3年生	なし	4	40	火	E	1体	25	6,000
社交ダンス(初級)	事前	16歳以上	なし	4	40	水	B	3体	50	5,500
ジュニアヒップホップ①	事前	小学1年・2年生	なし	4	40	水	E	2体	30	5,000
ジュニアヒップホップ②	事前	小学3年生以上	なし	4	40	水	F	2体	30	5,000
フラダンス①	事前	16歳以上	なし	4	40	水	C	3体	40	6,000
フラダンス②	事前	16歳以上	なし	4	40	水	C	3体	40	6,000
太極拳	事前	16歳以上	なし	4	40	火	B	1体	150	5,000
書道	事前	16歳以上	なし	4	24	火	A	研修室	15	5,400
絵手紙	事前	16歳以上	なし	4	24	金	D	研修室	15	5,400
ベビーマッサージ	事前	0歳児と保護者	あり	4	40	木	B	研修室	15組	5,000
生活体力づくりタイム	当日	40歳以上	なし	46	46	木	A	研修室	10	500
ウォーキングエアロビクス	当日	16歳以上	なし	46	46	火	B	3体	50	500
木曜エアロビクス	当日	16歳以上	なし	46	46	木	A	3体	50	500
リラックスヨガ	当日	16歳以上	なし	46	46	火	A	3体	55	500
ヨーガタイム	当日	16歳以上	なし	46	46	水	F	3体	55	500
トータルフィットネス&コンディショニングタイム	当日	16歳以上	なし	46	46	火	A	3体	50	500
ポール&ストレッチ	当日	16歳以上	なし	36	36	土	C	研修室	15	500
バスケットボールタイム	当日	16歳以上	なし	46	46	金	F	1体	30	500
バレーボールタイム	当日	16歳以上	なし	46	46	木	F	1体	30	500
フットサルタイム	当日	16歳以上	なし	46	46	金	F	1体	30	500
体力測定会	当日	55歳以上	なし	11	11	土	C	研修室	10	500
社交ダンスタイム	当日	16歳以上	なし	46	46	木	B	2体	30組	500
夏休みジュニアスポーツ教室	イベント	小学生	なし	3	3	火	A	1体	50	500
ミニバスケットボール教室	イベント	小学1年～3年生	なし	1	1	土	A	1体	50	500
マリノスふれあいサッカー教室	イベント	小学1年～3年生	なし	2	2	水	E	1体	40	1,000
ウォーキング講座	イベント	16歳以上	なし	4	4	金	A	その他	30	500
親子クリスマス教室	イベント	未就学児と保護者	なし	1	1	日	A	1体	100	1,000

(3) 利用者に対しての支援策

貸切や個人で利用されるお客様の潜在的な要望を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、より楽しく、より安全に利用していただけるよう、お客様本位の快適で柔軟な施設運営を実現します。

ア スポーツ相談の実施

運動の方法、指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなど、自立したスポーツ活動が行えるようサポートします。

イ 団体・サークル活動への支援

「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表を実施します。

ウ 混雑予想の掲出

駐車場の混雑予想をホームページにて情報発信します。

エ メールマガジンの配信

登録をした方に、スポーツセンターからの情報を毎月 2 回配信します。

オ 空き情報の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報を提供します。

カ 他施設利用料金支払いへの対応

複数の施設を利用されている団体などに対して、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

キ 設営支援

利用に際し必要となる器具や用具は、安全管理のため、職員が器具庫から体育室フロアまで搬出します。

設置方法がわからないときや大型器具の移動が困難との申し出があった場合は、職員がサポートします。

ク トレーニング支援

トレーニング室において希望されるお客様に対し、血圧・体重・体脂肪などの健康度測定と生活・体力レベルなどから個人に応じた最適なトレーニングメニューを作成します。

初めてご利用される方には、常駐する運動指導員が健康状態やトレーニングの目的などを問診し、機器の利用方法などを丁寧に説明します。

ケ 個人利用月間予定表の掲出

体育室個人利用者向けに月間利用予定表を作成し、ホームページ及び館内掲示によって周知します。

コ 電子マネーの導入

引き続き Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いを可能とします。

サ クレジット支払い

インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。

(4) 自主事業計画

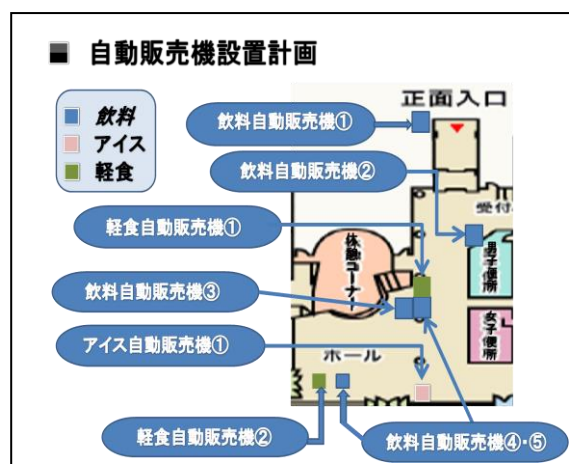
ア 時間外事業

開館時間の拡大については、近隣自治会及び区役所と十分な検討のうえ実施します。

イ 飲食事業

飲料水 5 台、アイス 1 台、軽食 2 台の自動販売機を引き続き設置します。

自動販売機は、電子マネー端末併設、バリアフリー対応機、災害用ベンダー機を導入します。



ウ 物販・レンタル事業

用具を持たずに手ぶらで気軽にスポーツセンターで運動ができるように、ボール・ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

タオル・卓球ボール等のスポーツシーンに不可欠な各種消耗品などを販売します。

【レンタル物品】

レンタル物品	金額(円/個)
卓球ラケット	シェイクハンド・ペンホルダー 50/本
バドミントンラケット	100/本
バレーボール	4号・5号 50/個
バスケットボール	5号・6号・7号
フットサルボール	
体育館シューズ	22.0cm～29.0cm 100/足
ビブス	5枚1組 100/組
ハーフパンツ	S～LL 200/枚
電子ホイッスル	100/個
ストップウォッチ	100/個
ラジカセ	MD/CD/TAPE使用可 200/台
コピー機使用	10/枚

【販売物品】

販売物品	販売価格(円)
バドミントン	シャトル(練習用) 340/個
	シャトル(試合用) 390/個
卓球	ボール(3スター・試合用) 210/個
ダンス	ヒールカバー 100/個
インディアカ	羽根球 2,500/個
	スベア羽根 900/個
	フェザープロテクター(大100個入) 890/袋
ディスクゴルフ	ゼファーライト(大) 1,100/個
	ボールキャットライト(中) 900/個
	RD(小) 880/個
トレーニング用品	ラバーバンド 1,900/枚
	ソフトジムボール 1,050/個
	Tシャツ 1,000/枚
	ソックス 300/足
	タオル 300/枚
はまちゃん体操	ビデオ・DVD 1,800/本
	CD 300/枚
	テキスト 500/冊
介護予防運動テキスト	テキスト 1,800/冊

エ 年末年始の開館

スポーツ施設条例施行規則で定められている 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの 8 日間の休館日を、12 月 29 日から翌年 1 月 3 日までの 6 日間とし、2 日間営業日を拡大します。

(5) 健康増進施設と指定運動療法施設

健康増進施設として、ふさわしい施設運営を行うとともに指定運動療法施設の認定を目指します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルートなどを定め、職員が2時間おき（一日6回）に目視・触診等により行い、異常箇所や不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

【日常点検計画】

実施箇所	点検内容
トイレ	【照明】不点灯【洗面台・鏡】汚れ・破損【便器】汚れ・破損・水流 【床】汚れ・破損・排水管内トラップ水【排水口】汚れ【消耗品補充】トイレットペーパー、芳香剤 【その他】壁・天井のしみ・汚れ・臭い、サニタリーボックスの確認
更衣室	【照明】不点灯【ロッカー】忘れ物・汚れ・破損【床】清掃・モップ掛けを実施 【排水口】汚れ・排水口の水【下足入れ】汚れ・破損【清掃道具確認】ドライワイパー・小型掃除機 等
シャワー室	【照明】不点灯【ブース内】必ず清掃を実施【排水口】汚れ（排水トラップがある場合）排水口の水 【すのこ】汚れ【カーテン・扉】汚れ・カビ等
施設外構	【照明】不点灯【植栽周り】ゴミ【植栽の状態】枝の飛び出しや倒木・極端な草木の茂り 【利用者歩行通路】汚れ・破損
体育室	【照明】不点灯【壁】汚れ・破損【ネット】汚れ・破損【建具金物】（取手、丁番、戸車等）破損 【放送設備】機能していない箇所（状況により音出し実施）【床】汚れ・破損・傷み
ロビー	【照明】不点灯【床】汚れ・破損【掲示板】乱れや破損【自販機等】正常に機能・汚れ
トレーニング機器	ワイヤー皮膜破れ、シート破れ、がたつき、緩み、ほこり、汗、汚れ、正常表示・動作確認等
敷地内全体	不審者・不審物
その他	・屋根のコーキング点検・各種機械動作確認・駐車場機器動作確認・サッシ点検 ・体育器具ねじ等増し締め・幼児用ベッド動作確認・音響機器動作確認・天井裏状態確認

イ 定期点検

当該機器の製造元やその製造元から点検業務資格又はこれに類する許可や引継ぎを受けている業者の中から、契約規定に基づき点検業務委託を行うことを原則とします。

定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、瀬谷区地域振興課及び体育協会地域スポーツ課に至急報告します。

【定期点検計画】

点検種類	点検項目	点検実施者	点検対象・実施内容	点検回数	結果報告・処置等
法定点検	簡易専用水道検査	委託業者	法定事項に則った検査の実施	1回／年	
	建築設備定期点検	委託業者	換気設備、防火ダンパー、排煙設備、予備電源、自家発電装置、給水及び排水設備	1回／年	
	特殊建築物定期点検	委託業者	敷地及び地盤、建築物の外部、屋上及び屋根、建築物の内部、避難施設、その他 (H24・27年度に実施予定)	1回／3年	
	自家発電電気工作物点検	委託業者	受電設備、分電盤等の点検	6回／年	
	消防設備点検	委託業者	屋内・外消火栓設備、自動火災報知設備、非常警報設備、非常用放送設備、避難器具、誘導灯、他	2回／年	瀬谷消防署へ届出
自主的点検	公共建築物簡易点検 (職員が実施)	職員	屋根(防水)、外壁、建具、内外装、外構、一般照明、外灯照明、電話設備、昇降設備、自動ドア、駐車場管制装置、空調設備、水周り、ガスなどの状態確認	1回／年	●安全確保
	設備巡視点検	委託業者	電気設備(制御盤・中央監視装置・照明知照盤)、衛生設備(受水槽・雑排水槽・ポンプ・ろ過装置・衛生器具)、熱源機器(温水発生機)、空調機器(空調和機)、機械設備(自動ドア等)、建物躯体(外壁・屋上・窓・給排気口)等の目視・聴音等による点検及び異常・振動・計器等の確認	12回／年	●不具合内容について区に報告
	ボイラー点検	委託業者	バーナー等の各種機器の詳細点検、作動点検	2回／年	
	自動ドア保守点検	委託業者	エンジン装置等の点検調整	3回／年	●体育協会地域スポーツ課からの助言により修繕実施に向けての調整
	水質検査(10項目)	委託業者	瀬谷スポーツセンターは特定建築物ではないが、ビル管理法に則った基準で自主的に検査を実施	1回／年	
	水質検査(26項目)	委託業者	瀬谷スポーツセンターは特定建築物ではないが、ビル管理法に則った基準で自主的に検査を実施	1回／年	
	トレーニング機器	委託業者	トレーニング機器の動作確認、調整	1回／年	
	バスケットボール用	委託業者	リング、バックボード、接合部、吊り上げワイヤーなどの点検、調整	1回／年	
	ゴール点検				

(2) 修繕計画

平成 26 年度実施する修繕計画は次のとおりです。

【修繕計画】

実施予定 年度	対象施設・設備
平成 26年度	体育室床研磨・ウレタン塗装
	発電機用バッテリー交換
	温水ボイラー修繕
	体育室照明昇降装置交換修繕
	第1体育室ドア交換

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コストの縮減と快適性の保持が実現される施設づくりに繋がります。

【日常清掃計画】

清掃箇所	内容	頻度
衛生設備 (シャワー室やトイレ等)	■ タイル壁面や便器の洗浄・殺菌・消毒 ■ 床面排水口トラップ・マット・カーテン・送風機・扇風機など補充・洗浄	1日3回以上 (洗面台は1日6回)
更衣室	■ 床、ロッカーの上や中、シャワー室内にあるラック等で放置されるゴミの収集	1日6回以上(巡回点検時)
体育室フローリング	■ ドライモップ掛け (体育室利用のお客様には、原則として利用後のモップ掛けを依頼しますが必要に応じて職員が一緒に行います。)	適宜 (モップ清掃は1日6回)
ロビーや廊下など	■ 防塵・ゴミの処分 ■ パンフレットラックの整理	1日1回以上
飲食用自動販売機とその周辺	■ 空容器の散乱除去、こぼしの水拭き等	1日1回以上
窓や鏡	■ 窓面や鏡面拭き	適宜
バックヤード(倉庫、機械室など)	■ ほうきかけ等	1日1回以上
事務室内	■ 清掃・整理	適宜
出入口マット	■ 防塵マットまたは雨天マットの常設	1日1回以上

* 日常点検時等に、汚れが発見された場合は適宜清掃を実施します。

【定期清掃計画】

清掃箇所	実施内容	実施回数
床(ホール・更衣室・トイレ・事務室など)	ほうき等で除塵し、洗剤を用いてポリッシャーを掛け、乾いてからワックスを塗布する	12回/年
窓ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りをして拭き取る	4回/年
シャワー室	洗剤にて汚れを落とし、水切りをして拭き取る	12回/年
高圧洗浄	排水管内の水垢等のこびり付きを高水圧により除去する	1回/3年
受水槽	完全排水のうえ、内部をクリーニングするとともに、水質のチェックを行う	1回/年
空調フィルター	水洗いもしくは掃除機等にてほこりをおとす	12回/年
照明	蛍光灯などに付着したほこりを除去する	12回/年
害虫駆除	水回りを中心に害虫を駆除する	2回/年
受変電設備	受電室・キュービクル内の除塵及び拭き清掃	1回/年
排水溝	排水溝に溜まった汚泥や落ち葉等を除去する	1回/年

(4) 備品管理

「第2期指定管理業務の基準」及び「横浜市瀬谷スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な清掃・修繕・調達を行い良好な状態保ち管理します。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載し管理します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、職員の巡回により1日2回以上実施し、状態を確認します。

点検の結果、不具合や危険箇所を発見した場合は、フェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行います。

【外構管理計画】

留意事項	実施要領
日常の見回り	1日3回以上、職員の巡回を実施し、建物周囲の状態確認をします。
お客様の安全の確保	歩行動線上にあるマンホールや点字ブロック、車止め用のポールや置き石などの浮きやはがれ、ぐらつきなどについては最大限の注意を払います。
雨天時	出入口付近での水たまりが発生しやすくなります。適宜除水をするなどして、お客様が不快な思いでご来館されることのないようにします。
排水溝	溝内に落ち葉や土砂が堆積しやすく、排水管の詰まりの原因になりがちです。雨水が溢れる事態にならないように、巡回ごとにチェックを行います。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等については、高所作業や、専用薬剤の散布、施肥のタイミング等、高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

【植栽管理計画】

実施事項		回数	施工予定時期					備考
			6月	7月	8月	11月	1月	
人力除草		3回	○		○	○		人力による抜き取り除草
人力草刈		3回	○		○	○		人力による雑草の根を残して地上部のみの除草
中低木	剪定	1回	○					■ 剪定…
	刈込	1回	○					気候や美観を考慮して刈り取ることで育成条件を良くする。
	薬剤散布	3回	○	○	○			■ 薬剤散布…
	施肥	1回					○	病害虫などに対する抵抗力を高める。
高木	剪定	広葉樹・落葉樹各1回ずつ			○		○	■ 施肥…
	薬剤散布				○	○		乾燥汚泥肥料を使用し、施肥穴を掘り埋める。
	施肥	1回					○	
清掃・剪定枝等の処分		5回	○	○	○	○	○	施工ごとの必須事項

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

【環境保全計画】

- ☐ トレーニング室窓へグリーンカーテンの設置
- ☐ はまっ子どうしの販売を通じた水源保全活動の支援
- ☐ 花植えボランティアによる花壇の設置
- ☐ LED 照明導入
- ☐ グリーン電力の購入
- ☐ グリーン購入の推進
- ☐ 節水シャワーヘッドの使用

【CO₂削減計画】

利用者一人当たりの CO₂削減量 9.52 g

6 安全管理について

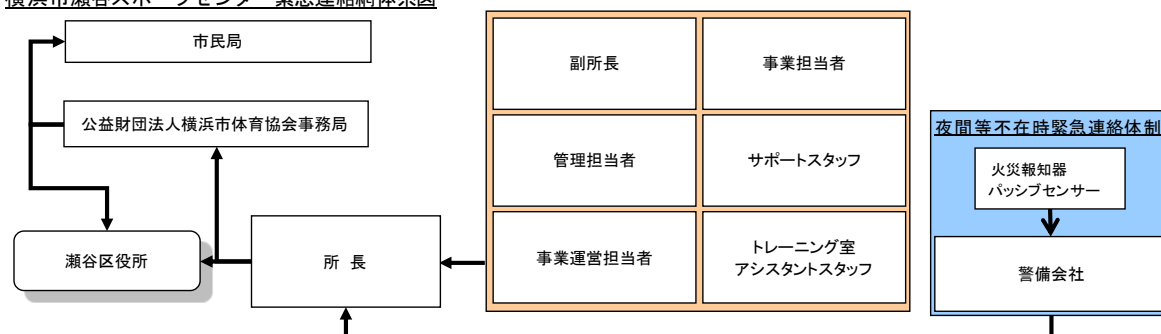
(1) 危機管理体制

緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設における緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

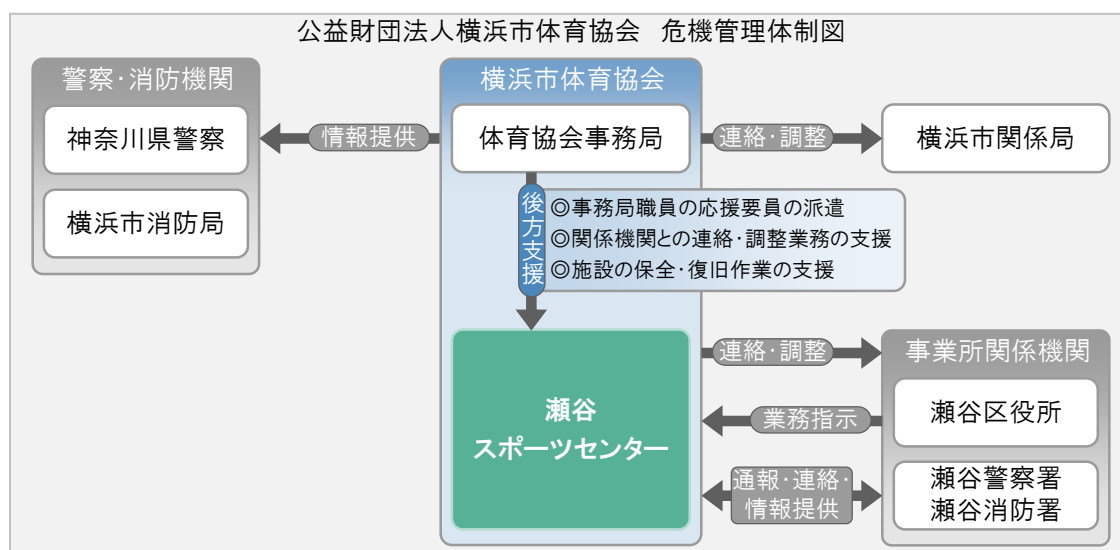
【緊急時の連絡体制】

横浜市瀬谷スポーツセンター緊急連絡網体系図



【危機管理体制】

公益財団法人横浜市体育協会 危機管理体制図



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。（14 ページ掲載）

また、消防計画に基づき自衛消防隊による消防訓練を年 2 回実施します。

□消火訓練 1 回

□避難誘導通報訓練 1 回

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応を実施します。

また、重篤と判断した場合はレシーバーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じて近くの方にAEDを持ってくる旨を指示します。

救急隊が到着するまでは、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者がいる場合は、事故現場近くの安全な場所または瀬谷スポーツセンター内の救護室内で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、瀬谷スポーツセンターに従事する全職員を対象に心配蘇生法・AED操作研修を年4回実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

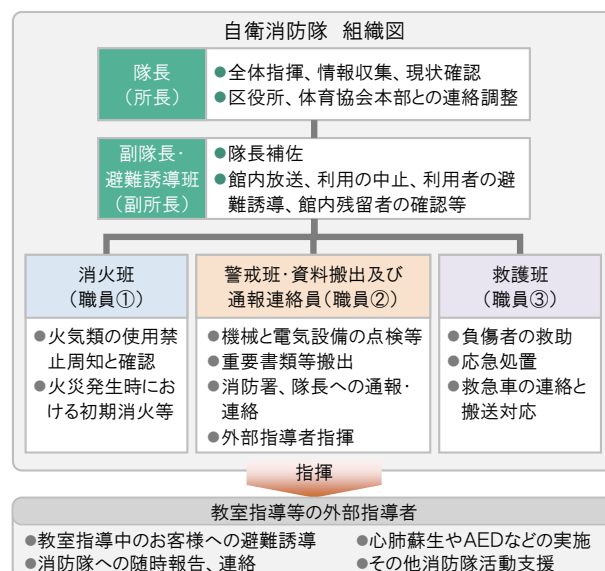
ア 災害時の対応指針

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

イ 自衛消防隊の組織

災害時の万全な対応を可能とするために、瀬谷スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。

災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、不審事項が発見された場合に的確に対応できるように、専門性と効率化を考慮し警備業者に機械警備及び巡回警備を委託します。

常時セットしておく機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認します。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建物や建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、身体障害賠償責任保険及び財物損壊賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険の内容	保険種類	賠償上限額
	身体障害賠償責任保険	1事故につき3億円
	財物損壊賠償責任保険	1事故につき1億円

また、スポーツ教室事業の実施に際しては、スポーツ・レクリエーション傷害保険に加入し、参加者及び指導者の事業中の事故や怪我の発生に対しての補償を担保します。

■スポーツレクリエーション傷害保険の内容

補償種類	補償額
死亡・後遺症	350万円
入院日額	4,500円
通院日額	3,000円

7 地域との協力について

(1) 地域におけるスポーツ振興計画

私たちは、瀬谷区地域振興課と調整を図りながら、瀬谷区スポーツ推進委員連絡協議会との連携や、瀬谷区体育協会の運営支援など、地域団体との協働によるスポーツ振興を進めます。

ア 瀬谷区スポーツ推進委員連絡協議会との連携

瀬谷区スポーツ推進委員連絡協議会は、地域のスポーツ振興には不可欠な存在です。地域行事で活用できる運動やスポーツ種目の紹介をはじめ、スポーツや運動に関する研修の協力をします。

イ 瀬谷区体育協会等の協力・連携

瀬谷区体育協会では、スポーツの普及振興のため各種大会・教室を実施しています。

さらに、区民がスポーツに参加する機会が多くなるように、大会のみならず体験会やスポーツ講座等企画・運営ができるように協力します。

ウ ヨコハマさわやかスポーツの普及に協力

瀬谷区さわやかスポーツ普及委員会と連携して、子どもから高齢者、障がい者まで、誰でも気軽に行えるさわやかスポーツの普及事業に協力します。

エ 青少年指導員・老人クラブなど区内の各団体との協働

区内の各団体ともスポーツを通じた協働により、区民の自主的なスポーツ活動の推進を図ります。

(2) 地域貢献に対する取組

ア 高齢者介護支援対策事業の実施

瀬谷区では、健康・福祉の充実のため「第2期地域福祉保健計画」を作成し、その中で地域の活動を支える5つの基盤（土台）の1つとして、「情報共有の仕組みづくり」を掲げています。今後、65歳以上の高齢者が増えていく中で、介助に関する情報共有の必要性が増していくことが考えられます。

そこで、広く区民に高齢者介助に関する情報を提供するため、区役所（福祉保健センター等）、スポーツセンター、福祉器具の研究・開発を行っている神奈川工科大、介助用具を取り扱っている企業などの機関が連携・協力し、「瀬谷区高齢者福祉フェア」を実施します。

イ 地域へのスポーツ用具の無料貸出

「地域行事を企画したけど用具がない。」などの声に応えるために、教室で使用する綱引きロープ、玉入れゴールなどの体育用品を、瀬谷区地域振興課と調整の上で、町内会や地域の行事に無料で貸し出します。

また、瀬谷区老人クラブ連合主催の大会等が開催される際には、机や椅子等を貸し出し大会運営に協力します。

ウ 職業体験の協力

将来の職業選択を考える機会となっている中・高校生の職業体験や、小学生の職業インタビューに積極的に対応します。また、体育大学や体育専門学校等からの教育実習やインターシップに協力します。

エ 楽しくなるウォーキングのイベントの実施

保健活動推進員や瀬谷区スポーツ推進委員連絡協議会などの地域団体と協力し、ウォーキングイベントを開催します。

オ 瀬谷区中学生ボランティア活動への協力

瀬谷区地域振興課が発行し、瀬谷区社会福祉協議会（瀬谷区ボランティアセンター）が運営している「瀬谷区中学生ボランティア」の受入施設に登録します。

カ ペットボトルキャップ回収によるワクチン募金

ペットボトルキャップ回収箱を自動販売機横に置き、張り紙をして回収を呼びかけます。

キ 緑を増やす「緑のカーテン事業」の推進

ホールガラス面やトレーニング室の窓部分に緑のカーテンを設置します。

ク ウォーキングステーションとしてスポーツセンターを活用

より多くの方々に施設をご利用していただけるよう、ウォーキングステーションとしてトイレ休憩や水分補給ができることの案内を表示し、PRを行います。

ケ 地域団体主催のウォーキングイベントに協力

瀬谷区スポーツ推進委員等が主催するウォーキングイベントや、地域のウォーキングクラブや愛好者が集まる研修会などに積極的に協力します。

コ 無料の区民還元イベントの実施

区民還元イベント「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」（参加料無料）を、瀬谷区体育協会、さわやかスポーツ普及委員会等の地域団体と連携しながら実施します。

サ 防犯・エコ活動等の実施

地域住民と一緒にエコ活動や地域の防犯に協力していきます。「～しながらパトロール」を、自転車に取り付け小学生の安全を見守ります。

シ 「はまっ子どうし The Water」で環境保全と国際貢献

横浜市の水源林である山梨県道志村の清流水をつめた「はまっ子どうし The Water」の売上の一部を、「道志水源林ボランティア事業」やJICA（独立行政法人国際協力機構）に寄付しています。

ス 地元住民とスポーツセンターのお客様による花植えボランティア募集

スポーツセンター正面入り口付近に花壇を設置するとともに、夏場のグリーンカーテン等を

管理していただき、地域の方々にスポーツセンターを支えていただきます。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

- ☐ お客様から、忌憚のないご意見を「接遇研修」に活かし職員が常に良い評価を頂けるように接遇向上を目指します。

項 目	内 容	時期・頻度
利用者アンケート(満足度評価)実施	質問紙法及びインターネットを利用したアンケート調査を実施	四半期に1回以上実施
「ご意見箱」設置とご意見対応	ご意見・ご要望等をいつでも自由に投書・投稿できる環境を整備	常時実施
ホームページによるご意見・お問合せの対応		9月までに整備
「ご意見ダイヤル」への対応	ご意見や要望があった場合は迅速に対応	常時実施

- ☐ セルフモニタリング計画

項 目	内 容	時期・頻度
事業評価会の実施	学識経験者を含む事業評価会を実施します。	1回/四半期

9 管理運営経費について

(1) 収入計画

ア 施設運営収入

(7) 利用料金収入

□貸切利用

当スポーツセンターの過去の利用実績統計を参考に、諸室ごとに利用区分別、平日・土休日別の利用コマ数を求め、稼働率と減免利用の割合を想定して算出しています。

□体育室個人利用

提案書の収支計画（11 章）を基礎として収入を算出します。

□トレーニング室個人利用

トレーニング機器の更新等により、提案書の収支計画（11 章）を基礎として収入増を見込みます。

(4) 駐車場事業収入（基本開館時間内）

提案書の収支計画（11 章）を基礎として収入を算出します。

(6) スポーツ教室事業収入（基本開館時間内）

スポーツ教室は、設定可能なコマ数の範囲で効率的に計画し、収入増を見込みます。
また、託児の収入も算出します。

(8) 広告業務収入

玄関マット、折込チラシ、ホームページ、館内掲示、自動販売機などへの広告掲出を進めます。

イ 自主事業収入

(7) 物販事業収入（自動販売機）

自動販売機の収入は、提案書の収支計画（11 章）を基礎として収入を算出します。

(4) 物販事業収入（物品販売、レンタル）

販売物品、レンタルは、提案書の収支計画（11 章）を参考に追加物品を加え算出しました。

(6) 利用料金収入（時間外）

基本時間内と同様に提案書の収支計画（11 章）を基礎資料とし、 $[\text{利用可能コマ数}] \times [\text{団体利用稼働率}] \times [\text{利用単価}] \times [\text{実収入率}]$ で算出します。

(8) 利用料金収入（駐車場）（時間外）

基本開館時間内と同様、提案書の収支計画（11 章）を基礎として収入を算出します。

(9) その他収入（派遣指導）

前年度の実績に基づき派遣指導収入を算出します。

(2) 支出計画

ア 維持管理運営支出

- ☐ 人件費・賃金・・・・・・・・・・常勤職員 5 名、アルバイト賃金
- ☐ 修繕費・・・・・・・・・・小破修繕
- ☐ 設備管理費・・・・・・・・・・定期巡視点検、定期清掃等
- ☐ 保安警備費・・・・・・・・・・機械警備・夜間等巡回警備委託
- ☐ 備品購入費・・・・・・・・・・体育用品
- ☐ 消耗品費・・・・・・・・・・トイレットペーパー等衛生用品、事務用品
- ☐ 外耕植栽管理費・・・・・・・・・・樹木剪定等委託
- ☐ 廃棄物処理費・・・・・・・・・・廃棄物品の処理
- ☐ 広報費・・・・・・・・・・広報計画のとおり
- ☐ 印刷製本費・・・・・・・・・・チラシ等印刷
- ☐ 光熱水費・・・・・・・・・・電気・水道・ガス
- ☐ 燃料費・・・・・・・・・・自家用電気工作物燃料等
- ☐ 保険料・・・・・・・・・・施設賠償責任保険、スポーツ傷害保険
- ☐ 使用料及び賃借料・・・・・・・・・・スポーツ教室施設使用料、駐車場機器等リース料
- ☐ 公租公課費・・・・・・・・・・事業所税、印紙代
- ☐ 謝金（報償費）・・・・・・・・・・教室指導者謝金
- ☐ 委託料・・・・・・・・・・集配金業務等
- ☐ 旅費・・・・・・・・・・職員交通費
- ☐ 通信運搬費・・・・・・・・・・電話代等
- ☐ 支払手数料・・・・・・・・・・振込手数料等
- ☐ 会費及び負担金・・・・・・・・・・地域行事参加料
- ☐ その他・・・・・・・・・・打合せ食糧費
- ☐ 間接事務費・・・・・・・・・・本部経費

イ 自主事業支出

(ア) 物販事業支出（自動販売機）

自動販売機設置にかかわる経費として、設置予定台数に応じた行政財産目的外使用料と、使用する電気代を算出します。

(イ) 物販事業支出（体育用具等販売、レンタル）

販売・レンタル物品は、販売・貸出し予定数に見合った仕入れ経費を算出します。

(ウ) 施設管理支出（時間外）

基本時間外のアルバイト職員賃金と光熱水費を算出します。

(エ) その他支出（派遣指導）

派遣指導の出張交通費を算出します。

収支予算書

1 総括表

(1) 収入 (千円、税込み)

項 目		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
①指定管理料		41,284	39,839	38,346	39,733		
②利用料金収入		22,810	22,921	23,032	23,142		
③利用料金収入 (駐車場)		13,870	13,870	13,600	13,956		
④スポーツ教室等事業収入		36,690	38,340	34,821	37,158		
⑤広告業務収入		105	105	105	20		
小計 (①+②+③+④+⑤) (A)		114,759	115,075	109,904	114,009	0	
⑥自主事業による収入 (B)		7,604	9,910	6,348	5,935	0	
項 目	スポーツ教室等事業 (時間外)	0	869	827	0		
	物販事業 (自動販売機)	3,081	3,081	2,691	2,700		
	物販事業 (物品販売)	398	399	399	257		
	レンタル事業	411	42	411	281		
	利用料金収入 (時間外)	209	2,014	84	75		
	利用料金収入 (駐車場) (時間外)	3,465	3,465	1,890	2,524		
	その他	40	40	46	98		
合計 (A) + (B)		122,363	124,985	116,252	119,944	0	

(2) 支出 (千円、税込み)

項 目		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
①維持管理運営費用 (C)		120,443	121,065	114,163	118,946	0	
項 目	人件費	43,147	43,378	43,618	43,454		
	修繕費	6,300	4,087	6,491	6,804		
	設備管理費・保安警備費	5,682	5,682	6,365	4,218		
	備品購入費・消耗品費	6,838	7,503	5,994	9,161		
	外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,680	1,680	1,680	1,731		
	広報費・印刷製本費	2,737	4,301	3,942	4,057		
	光熱水費・燃料費	10,340	10,340	10,340	11,436		
	保険料	2,613	2,513	2,153	2,532		
	使用料・賃借料	7,938	8,174	6,105	8,078		
	委託料・謝金	19,911	20,203	18,364	16,499		
	公租公課	3,032	3,032	350	242		
	その他	10,225	10,172	8,761	10,734		
②自主事業による経費 (D)		1,921	3,920	2,089	998	0	
項 目	スポーツ教室等事業 (時間外)		647	619	0		
	物販事業 (自動販売機)	654	654	654	706		
	物販事業 (レンタル)	691	391	391	53		
	その他	576	2,228	425	239		
合計 (C) + (D)		122,364	124,985	116,252	119,944	0	

※現年度及び過年度予算を比較できるように、記載してください。
(例：23年度は23年度のみ、24年度は23年度及び24年度、25年度は23～25年度予算を記載。)

収支予算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (①+②+③+④+⑤+⑥)			114, 009
①指定管理料			39, 733
②利用料金収入			23, 142
項 目	第 1 体育室 (団体)		6, 693
	第 2 体育室 (団体)		664
	第 3 体育室 (団体)		1, 813
	研修室 (団体)		642
	体育室 (個人)		2, 476
	トレーニング室 (個人)		9, 891
	付帯設備利用料金		963
③利用料金収入 (駐車場)		時間内駐車場収入	13, 956
④スポーツ教室等事業収入		スポーツ教室参加料収入 (36, 434千円)、託児参加料収入 (120千円)、文科系教室(604千円)	37, 158
⑤広告業務収入		広告業務収入	20
⑥その他			

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

3 指定管理・支出の部

		積 算 内 訳	合計金額 (千円、税込み)
① 維持管理運営費用			118,946
項 目	人件費	常勤職員報酬、アルバイト賃金、退職金給付金	43,454
	修繕費	小破修繕	6,804
	設備管理費	総合管理業務、消防設備、温水ヒーター、電気工作物点検、自動ドア、運動器具点検、簡易水道検査	3,389
	保安警備費	警備業務委託	829
	備品購入費	事務備品、体育用具	6,466
	消耗品費	事務用品等、スポーツ教室用	2,695
	外構・植栽管理費	樹木管理委託	1,510
	廃棄物処理費	廃棄物処理費	221
	広報費	教室参加者募集、施設のPR	2,521
	印刷製本費	教室参加者募集、施設リーフレット作成	1,536
	光熱水費	電気代、水道代、ガス代	11,430
	燃料費	自家発電装置補給用等	6
	保険料	スポーツ教室安全保険、施設賠償保険、文化教室保険	2,532
	使用料・賃借料	駐車場機器、教室施設利用料、コピー・FAX機、レンタルロッカー、AED、有線放送、NHK放送受信料、目的外使用料、トイレ消臭器、トレーニング機器リース	8,078
	委託料	集配金業務・保守、システム構築・保守、スポーツ教室指導委託	1,973
	謝金	スポーツ教室指導謝金、託児ボランティア謝金、大学教授等外部有識者報償費等	14,526
	公租公課費	事業所税資産割、印紙税	242
	間接事務費	バックアップ体制をとる体育協会本部の管理経費として、(総事業費－再委託料－人件費)×10%	5,395
	旅費	事務局等への交通費等	119
	通信運搬費	電話料・インターネット通信料・切手代等	607
	支払手数料	集配手数料他・振込手数料等	432
	会費及び負担金	地域行事への参加料 健康増進施設年会費等	54
	租税公課費	売上に係る仮受消費税等と仕入に係る仮払消費税等の差額分	4,127
	その他		

※1 次の例を参考に記載してください。

人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
⑤ 自主事業による収入			5,935
項 目	スポーツ教室等事業（時間外）		0
	飲食事業（自動販売機）	自動販売機：飲料5台（内屋外1台）、アイス1台、軽食2台 計8台	2,700
	物販事業（レンタル）	卓球ラケット、バドミントンラケット、フットサル・バスケットボール、体育館シューズ、ビブス、ポータブルデッキ、コピー機使用代等	281
	物販事業（物品販売）	バドミントンシャトル、卓球ボール、ヒールカバー、インディアカ羽球・スぺア、はまちゃん体操映像ソフト・音声ソフト・テキスト等	257
	利用料金収入（時間外）	年末年始開館収入	75
	利用料金収入（駐車場）（時間外）	時間外駐車場収入	2,524
	派遣指導	行政や地域団体からの依頼等による派遣指導	87
	その他収入	公衆電話収入	11

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
② 自主事業による経費			998
項 目	スポーツ教室等事業（時間外）		0
	飲食事業（自動販売機）	自動販売機：飲料5台（内屋外1台）、アイス1台、軽食2台 計8台	706
	物販事業（レンタル）	卓球ラケット、バドミントンラケット、フットサル・バスケットボール、体育館シューズ、ビブス、ポータブルデッキ等購入代	53
	物販事業（物品販売）	バドミントンシャトル、卓球ボール、ヒールカバー、インディアカ羽球・スペア等購入代	104
	利用料金支出（時間外）	サポートスタッフ・アシスタント指導員賃金、光熱水費	96
	施設管理（駐車場）（時間外）	時間外駐車場支出	33
	派遣指導	交通費等	6

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。